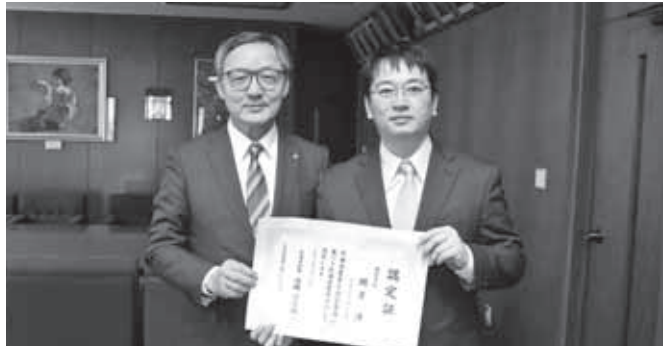


## 関吉淳さん北海道農業士に認定



認定証を手に喜びの報告をする関吉さん(右)

町内3区の関吉淳さんが、このたび北海道農業士の認定を受け、2月26日田中町長に認定の報告をしました。

関吉さんは、約26haを経営。米を主産に秋小麦、大豆などを合理的に組み合わせた収益性の高い農業経営を展開しています。現在取り組んでいる稲作の減農薬・減化学肥料栽培を継続し、今後は有機JAS取得を軸としながら土づくりに重点を置き、耕畜連携を含めた自然巡環型農業に取り組む、栽培技術を地域全体に波及させ、特色のある産地形成を目指しています。

## わかち愛町民福祉フォーラム



2月24日町民会館において、わかち愛町民福祉フォーラム(町社会福祉協議会主催)が開催されました。認定NPO法人シーズネット理事長奥田龍人氏を招き、「いきいき元気なまちづくり～シニアの活躍で～」と題し記念講演が開かれ、「シニア世代が元気に活動することが地域の活性化につながる」と他市町の取り組みなどを紹介しました。集まった約60名も興味深く話を聞いていました。その後は、わかち愛もせうし地域実践計画策定委員を中心とし、「住民の私たちには何ができるのかを考える」シンポジウムが行われました。

## 空知少年軟式野球冬季大会30周年

3月はグラウンドに雪が残っていて野球ができないこの時期に、町トレーニングセンターを利用して、子どもたちに野球をさせてあげたいという思いから始まった「空知少年野球冬季大会」も30年を迎えました。当初は空知のチームを集めての大会でしたが、少子化が進む中、空知のチームが減ってきたことから、全



例年、まだ雪のある時期に町トレーニングセンターで行われてきた、少年野球大会が30周年を迎えました。



道よりチームを募り大会が行われるようになりました。今年、3月3日から始まった大会に23チームが参加し、18日までの毎週末に試合が行われます。地元チームの「妹背牛エンジェルズ」も少子化の影響で、音江との合同チームになりました。遠藤和弥監督は「攻撃型ではないが、守りの固いチーム」と自信をのぞかせます。妹背牛小5年生の細川晃汰キャプテンを中心にチームワークもバツチリ。11日に行われた試合では、見事に勝利を納め、来週末の試合に向け最高のスタートをきりました。